



第121号

レッツスポーツ!!

Let's Sports!!

平成29年9月1日
発行
一般財団法人 稚内市体育協会
会長 岡谷 繁勝
〒097-0027 稚内市富士見4丁目
稚内市総合体育館内
(一財)稚内市体育協会事務局
TEL28-1111/FAX28-1112
E-mail:taikyo@wakkanai-sports.or.jp
URL http://www.wakkanai-sports.or.jp

全国大会出場者・団体紹介

最北の地から、日本一へ挑戦!!

南中学校サッカー部 42年振りの全道優勝!!

稚内南中学校サッカー部(高橋篤生監督、橋本脩平主将、部員27名)が7月28日~30日に旭川市で行われた全道中体連サッカー大会で、42年振りの全道優勝で全国大会への出場権を勝ち取りました。全国大会への出場は6年ぶり4回目となります。

全道大会では1回戦で優勝候補だった旭川緑が丘中との対戦となりましたが、橋本主将の豪快なヘディングシュートなどで4対0で勝利しました。そのままの勢いで2回戦・準決勝と快勝して、決勝戦では昨年度優勝校の北斗上磯中との対戦となりました。前半にフォワードの佐藤君と橋本主将の得点で2-0とリードし、後半に1点返されましたが守備陣が粘り強く守り2対1で試合終了。全道優勝を成し遂げました。

全国大会は8月18日~23日まで熊本県の菊陽杉並木公園スポーツ広場で行われ、東京都代表の多摩大学目黒中と対戦し1対3で敗戦しましたが、4度目の全国挑戦にして初得点を記録しました。

【全国大会後の橋本主将のコメント】

試合には負けてしまったけど、1点取れたことに自信を持ちたいです。1・2年生は来年は全国で勝利できるように頑張ってください。

応援してくださった皆さん、ありがとうございました。



大日向海斗くん 大会新記録で2冠!!

東中学校2年生の大日向海斗くんが7月29、30日に札幌市で行われた全道中体連水泳競技大会に出場し、平泳ぎ100m・200mで大会新記録の快泳で優勝し、全国大会への出場を決めました。

平泳ぎ100m・200mともに予選を1位で通過し、200m決勝は2分20秒90の大会新記録で、2位の選手に1秒以上の大差をつけての優勝。100m決勝ではラスト3メートルまでリードされていましたが、土壇場で逆転し1分05秒48のこちらも大会新記録での優勝となりました。

初出場となった全国中体連水泳競技大会は8月17日~19日まで鹿児島県鴨池公園水泳プールで行われ、平泳ぎ100mは予選30人中7位で予選を通過し、決勝では自己ベストの2分19秒85で6位入賞。平泳ぎ200mでは予選34人中6位で予選通過し、決勝ではこれまた自己ベストで5位入賞。どちらのレースも大日向くんより上位は中学3年生であり、中学2年生としては最上位でありました。

【全国大会後の大日向くんのコメント】

平泳ぎ100m・200mで両方とも決勝に進み、入賞できたことはとても自信になり嬉しいです。来年は優勝という目標が見えたので、これからの練習のモチベーションに繋がりました。



山崎純佳さん全道優勝で 3年連続インターハイ出場!!

稚内高校3年生の山崎純佳さんが7月8、9日に函館市で行われた全道高体連水泳競技大会に出場。背泳ぎ200mで優勝、同100mで準優勝して3年連続での全国大会出場を決めました。全道高体連優勝は稚内初の快挙です。

200m決勝では、2分21秒66の自己ベストを記録し、今まで1度も勝ったことがなかった選手に1秒以上の大差をつけての圧勝で、同種目としては2年振りの全国大会出場を決めました。100m決勝は予選よりタイムを1秒近く縮めたが惜しくも2位。それでも同種目3年連続の全国大会出場を決めました。

全国大会は8月17日~20日まで宮城県利府町セントラルスポーツ宮城G21プールで行われ、背泳ぎ200mは2分25秒62で45人中42位、同100mでは1分06秒42で41人中33位。どちらも予選敗退となりました。

【全国大会後の山崎さんのコメント】

良い結果ではなかったけれど、トップレベルの選手を見て勉強になることがたくさんあったので、良かったです。

応援ありがとうございました。

高等学校選手権 水泳競技大会



全道大会 開催案内

第35回 北海道クラブカップバスケットボール大会

【期間】平成29年9月16日(土)~18日(月)
【会場】総合体育館、緑体育館 他
【主催】北海道クラブバスケットボール連盟
【主管】稚内地区バスケットボール協会
稚内バスケットボール協会

稚内市体育協会は、スポーツの普及並びに競技力向上を図りながら、地域の活性化に貢献できる事業として、スポーツ合宿とともに各種スポーツ大会の誘致を進めております。

9月に開催されるバスケットボール大会は、稚内からは稚内クラブ、DEAMONS、STEELの3チーム、女子は稚内LUSTYが参加します。市民の皆さんの観戦と、地元チームにご声援よろしくお願ひします。

合宿の里わっかない



伊達緑丘高校サッカー部



神奈川大学女子バスケットボール部クリニック



法政大学バスケットボール部

スポーツの振興と地域の活性化を図る目的で発足した、稚内市スポーツ合宿誘致推進協議会も発足8年目を迎えました。昨年度インカレ3位の白鷗大学バスケット部やベスト8の関西学院大学バスケット部など、8月までに道内外から剣道・野球・バスケットボール・サッカー・バレーボール・スノーボード・スキー7種目32団体779人(延べ宿泊数4,183人)が合宿に訪れました。合宿期間中、大学及び高校の指導者により少年団員及び中、高生にバスケットボールやバレーボールの講習会を開催していただきました。子供たちも指導者から基礎練習の方法など学び、今後の競技力向上にも繋がっております。

8月5日の「みなと南極まつり」には恵庭南、札幌東商業、虻田、岩見沢緑陵、中標津高校女子バレーボール部、神奈川大学女子バスケットボール部の6チーム120人が「南極おどり」に参加し、最北の夏と市民との交流を楽しんでいました。

また、多くの団体が練習のオフを利用して市内観光を楽しんだり、飲食店で昼食をとった後、お土産店で買い物する姿も見られました。

今後は、9月に道内の大学バスケットボール部やバレーボール部、年明けには道内の高校野球部や大学卓球部、道外の大学バスケットボール部が来宿する予定となっています。



東京農業大学競技スキー部



大阪学院大学バスケットボール部



南極おどりの

平成29年度友好都市スポーツ交流 最南端の夏の思い出



稚内市の友好都市である沖縄県石垣市とのスポーツ交流は、今年はバレーボール少年団から12名と引率者を合わせて16名を石垣市へ派遣しました。

真夏の石垣市ではキャンプや海水浴を楽しみ、メインイベントのバレーボール交流試合では石垣市の受入団員と一緒にバレーボールを楽しみながらも全力でプレーしました。台風の影響で当初の予定が変更になる一幕もありましたが、大きな怪我もなく無事に6泊7日の交流を終えることができました。

自然の家から主催事業のお知らせ

●わんぱくチャレンジ秋「小さい秋見つけよう」

期 日：9月23日(土) 9:30～15:00
場 所：稚内市少年自然の家
対 象：小学校1年生から4年生まで50名
参加費：500円
内 容：

焼きイモ作り、
遊びリンピック



昨年の焼きイモ作り

体協直営売店コーナー案内!!

利用者へのサービスとともに、収益金を競技力向上や少年団の運営に役立てております。総合体育館ロビーとホールにおいて、体協直営の収益事業を行っております。ぜひ皆様のご利用をお待ちしております。

- 1階ホール プロスポーツグッズコーナー
【北海道コンサドーレ札幌】 Tシャツ・タオル・文房具
【レバンガ北海道】 Tシャツ・キャップ
【北海道日本ハムファイターズ】 Tシャツ・レプリカユニフォーム
- 1階ロビー 軽食喫茶コーナー「HOTほっと」

| | | |
|-------|------------|------|
| メニュー例 | ピラフ・チキンライス | 400円 |
| | カレーライス | 450円 |
| | 中華丼 | 500円 |
| | ラーメン・スパゲティ | 400円 |
| | ホットコーヒー | 200円 |

※この他にもたくさんのメニューを用意し、ご利用をお待ちしています。



■**亨(とおる)**
室蘭市内で小2から野球を始め、今でも現役でプレーしています。野球を通じて様々な体験をしたことが今の糧になっているし、そこで得た仲間は今でも宝物です。
子供達からも刺激を受けて、体の動くうちは現役で続けたいと思うこの頃です。

■**妻・清子(きよこ)**
仙台市内の中学校でソフトボールを始め高校まで6年間日焼けで真っ黒になりながら白球を追い続けました。
今は子供達の野球に日々奔走する毎日です。元氣な子供達の姿を見ること、これからの成長を夢みることが、今の生甲斐です。

■**子・快(かい)**
生活の中にあつた「野球」に触発されたのか、自然にボールを投げる打つを始め、小3から野球少年団に入団しました。毎日の練習では声がかかるまで声を出し、泥まみれで白球を追い、休みの日は暗くなるまでボールに触れています。
目標は「プロ野球選手」叶わなければ「新幹線の運転手」と意外と現実的です。

■**子・克(かつぎ)**
お兄ちゃんと共に自然と野球に触れ何となく野球を始めます。
お兄ちゃんの少年団の応援には毎回かけつけているが、応援しているのか遊んでいるのか……とにかく元氣一杯です!!

■**亨さんからのコメント**
元氣いっぱいには動き回る子供達を見ていて、親が元氣をもらっています。仲間と共に楽しいこと、嬉しいこと、苦しいこと、辛いこと、スポーツを通じてたくさん経験の積んでほしいです。そして、感謝の気持ちを持って目標に向かってみんなが一直線に向かってほしいです。

われらスポーツ家族の輪



えちごや とおる 亨さん一家

家族でスポーツに取り組み、楽しんでるスポーツ家族の輪をつないでまいります。
今号では、前号の「村上都紀則さん」から紹介のあった「越後屋亨さん一家」です。